



プラスチック材料の 海洋生分解評価法のISO標準化

ISO Standardization of biodegradation evaluation methods
in marine for plastics materials

海洋生分解性プラスチック / ISO国際標準

Marine biodegradable plastics / ISO International standards

(国研)産業技術総合研究所、(独)製品評価技術基盤機構、東京大学、愛媛大学、
静岡県環境衛生科学研究所、(株)島津テクノリサーチ

研究開発の概要

● 背景

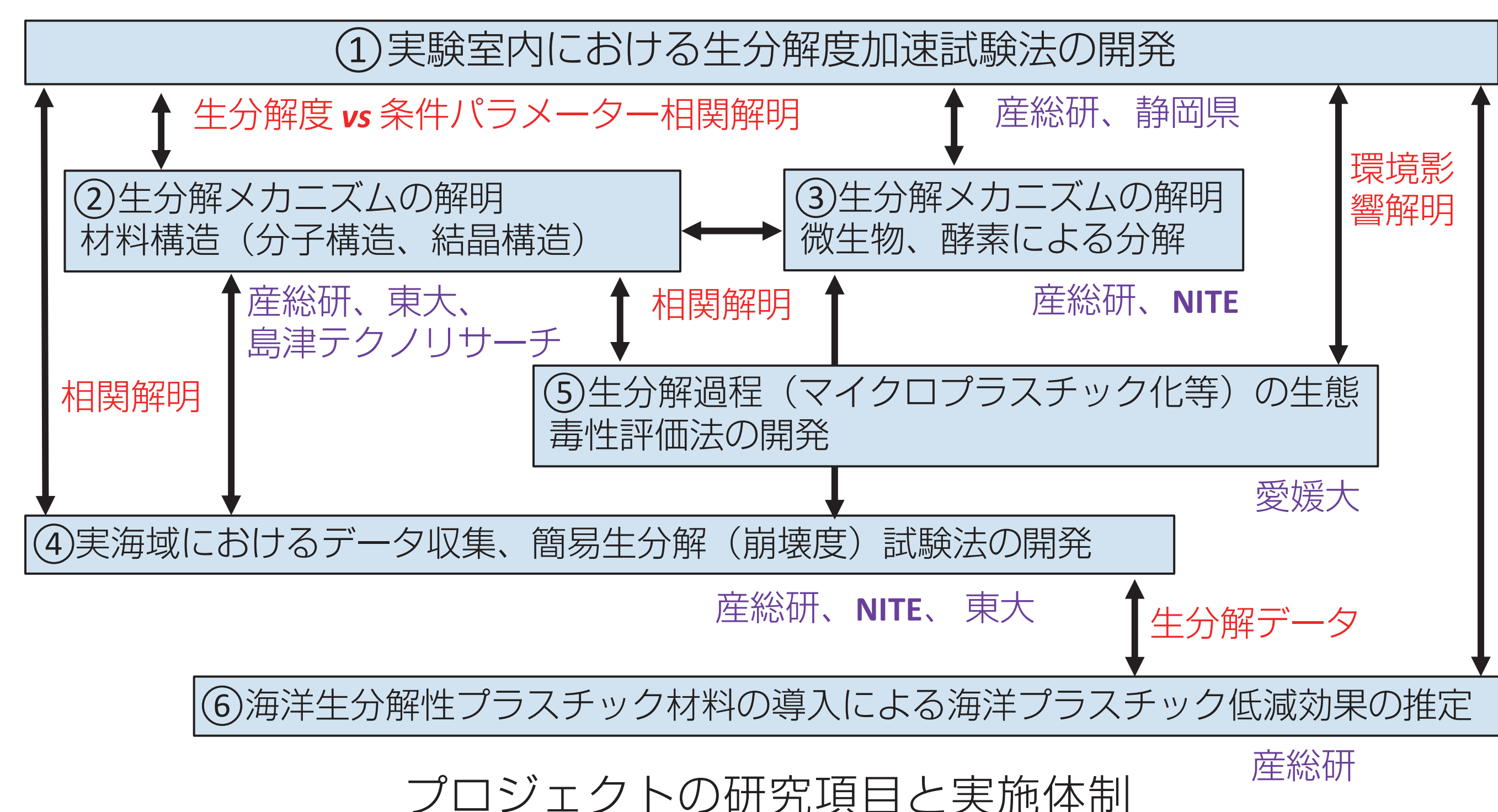
2019年、G20大阪サミットで示された大阪ブルー・オーシャンビジョン「2040までに、新たな海プラごみゼロ」を実現するために、海洋生分解性樹脂、製品の社会実装を促進する新たな生分解度の評価法を開発しています。

● 研究開発内容・成果

開発する評価方法は、測定期間が半年程度で結果の出る加速試験、実海域における簡易フィールド試験、微生物量の測定法は、グローバルな利用促進のためのISO国際標準を審議中です。

● 今後の展望

開発した高精度で短期間で海洋生分解の評価結果が得られる評価法をISO化するとともに、日本バイオプラスチック協会(JBPA)が実施している「海洋生分解性プラスチック識別表示制度」の評価法へ、採用されるべく、条件検討、データ収集を通して、最適化していきます。



海洋生分解性プラ



海洋生分解性
バイオマスプラ

海洋生分解性プラスチック識別表紙制度
(日本バイオプラスチック協会)のロゴ

来場者へ向けて

海洋生分解性プラスチック製品の信頼性の確保のためには、その分解速度を正確に把握する必要があります。その評価には、ISOに定義された評価法を用いることが重要です。既存のISO評価法、今後発行されるISO評価法について、お気軽にご相談ください。

関連サイト紹介

- 日本バイオプラスチック協会
<http://www.jbpaweb.net/>



審議中のISO国際標準	現在の国際 審議段階
ISO/CD 18957 実験室内海洋生分解評価加速試験	中間段階 (2025発行予定)
ISO/DIS 16636 簡易海洋生分解フィールド試験	最終段階 (2025発行予定)
ISO/NP 23292 微生物量の測定法	開始段階 (2026発行予定)

NEDOプロジェクト名

海洋生分解性プラスチックの社会実装に向けた技術開発事業／海洋生分解性に係る評価手法の確立

お問い合わせ先

下記、メールアドレスにて、当該プロジェクトの全参画6機関の実施内容に関する問い合わせを受け付けます。
E-mail : M-NEDOmarinepla-ml@aist.go.jp